



# えっ!?!これも外来生物なの!?!



最近話題となっている外来生物。みんなはどんな生き物を思い浮かべるかな?有名なものは、水環境館にも展示しているアメリカザリガニやオオクチバス、ミシシippアカミミガメなどの外来生物がいるよ。中には飼育を禁止されている生き物もいるんだよ。

## 国外外来生物(一部)



オオクチバス



アメリカザリガニ



ドバト



ミシシippアカミミガメ



シロツメクサ



アライグマ

実は近年、国外外来生物だけではなく、国内外来生物も問題になっているんだ。きっとみんなはエッ?!と思うかもしれないけど、実はこの生き物たちも外来生物となっている場所があるんだ。

## 国内外来生物(一部)



アユ



ゲンジボタル



クワガタムシ



コイ



ワカサギ



カブトムシ

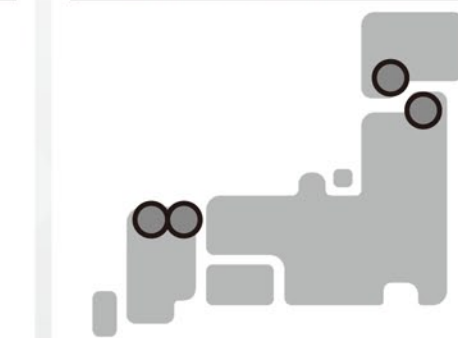
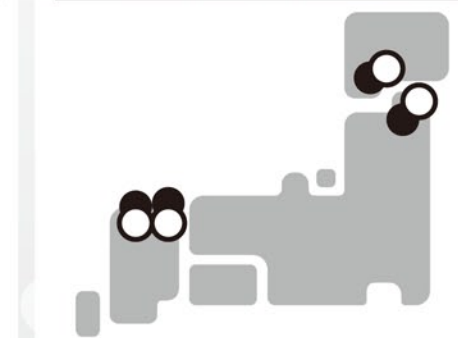
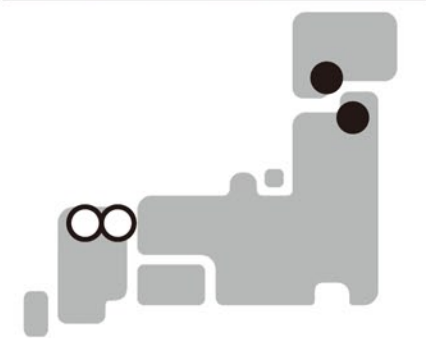
ほとんどがみんな知っている生き物じゃないかな?この生き物達は日本にいる生き物だけど、元々いない場所に、人間の都合で放されて増えた生き物達なんだ。元々いない場所で増えてしまうと、他の生き物達のエサも奪ってしまって、生態系のバランスをおかしくしてしまうんだ。

また、同じ種類の生き物でも、よく見ると顔の形や模様が違ったりしていて、遺伝子的にも地域で違いがあるんだよ。そこに別の地域から生き物を持ってくると、そこにしかない生物の特徴が、交雑によってなくなってしまうんだ。

例えば北と南で特徴に違いのある生物がいるとする

何らかの理由で、片方が別の片方の地方に侵入する

親が交雑をし、子は○●の特徴を失くしてしまう



## 何が問題なの?

例えば、遺伝子のタイプが本来2タイプあったものが最終的に1タイプしか無くなっちゃってるよね?もし●の遺伝子が体の弱い特徴だったら、近い将来この種類は絶滅してしまう運命になっちゃうよ。今生きている生き物たちを将来の人たちに残してあげることが出来なくなっちゃうんだ。

## 不幸な生き物を増やさないためには



### ① 娯楽や趣味のために、放さないこと。

趣味のために持ってくる事や、飼えないから放してしまう事が一番の原因。どこの場所から持ってきて、放しても外来生物になってしまうということを覚えておいて欲しい。飼うときは死ぬまで面倒をみてあげよう。

### ② 野生の生き物にエサを与えないこと。

野生にいる生き物が可哀想だからと言って、エサを与えると栄養バランスが崩れて肥満や病気になったり、良くないことがたくさん起こるよ。本来住めない生き物も住めるようになってしまうかもしれないよ。

### ③ 見つけた生き物の情報を教えないこと。

珍しい生き物が欲しいという人はたくさんいるよ。みんなが捕まえに来たらいなくなっちゃうし、どこかで放して増やそうとする人もいるかもしれないよね。信頼出来る人同士だけの秘密にしよう。